

責任ある鉱物調達に関する対応方針と調査ご協力のお願い

責任ある鉱物調達に関する対応方針

当社は「事業を通じた社会貢献」「コンプライアンス」「人権の尊重」を通じて社会的責任を果たすことを掲げており、いかなる人権侵害も容認いたしません。また、人権侵害が疑われる組織、団体とのビジネス関係の構築や、社会経済や環境の悪化につながる行為にも加担いたしません。

調達活動においては、紛争地域および高リスク地域における児童労働などの人権侵害、劣悪な労働環境、環境破壊、汚職などのあらゆるリスクや不正に関わる組織の資金源となる恐れのある、いわゆる紛争鉱物（錫、タンタル、タングステン、金、コバルト、マイカ、銅、天然グラファイト、リチウム、ニッケル）の問題を重大な社会課題として懸念しております。

当社はこれら人権侵害が疑われる鉱物を原材料として使用しないため、「責任ある鉱物調達」を目指します。

こうした社会に害のある鉱物を排除し、「責任ある鉱物調達」を実践するため、当社は新規採用時及び定期的に、これらの取り組みを主導している団体であるRMI（Responsible Minerals Initiative）が発行するグローバルな業界標準の調査票を用いて紛争鉱物の上流となる製錬業者を特定しております。

製錬業者については、RMIによる監査に合格した認証製錬業者のみからの調達を目指し、製錬所が特定できない場合や、RMIの認証が確認できない場合は、お取引先様には業界活動などを通じて、認証製錬業者からの調達を働きかけます。また、万が一サプライチェーン上で紛争や人権侵害に加担すると疑われる鉱物が見つかった場合には、調達先の変更など不使用化に向けた取り組みをお願いするなどして、リスク低減に取り組めます。

調査ご協力のお願い

サプライチェーン全体で「責任ある鉱物調達」を実践するため、当社では関連する全てのお取引先様に、各種鉱物に関する情報提供をお願いしております。錫、タンタル、タングステン、金、コバルト、マイカ、銅、天然グラファイト、リチウム、ニッケルの調査に際しては、上述のRMIの調査票のご提出を何卒よろしくお願いいたします。

また、これらの鉱物に限定せず、いかなる納入品につきましても、人権侵害等に加担していると思われる国や企業からの調達が行われていないかについて、ご確認をよろしくお願いいたします。万が一人権侵害等に関与した可能性があると思われる場合は、弊社にご紹介、納入いただかないよう改めてお願い申し上げます。

RMI が発行する各調査票は以下の URL からダウンロード願います。

- ・紛争鉱物報告テンプレート（3TG 対象）

[Conflict Minerals Reporting Template \(responsiblemineralsinitiative.org\)](https://responsiblemineralsinitiative.org/Conflict-Minerals-Reporting-Template)

- ・拡張ミネラルレポートテンプレート（コバルト、マイカ、銅、天然グラファイト、リチウム、ニッケル対象）

[Extended Minerals Reporting Template \(responsiblemineralsinitiative.org\)](https://responsiblemineralsinitiative.org/Extended-Minerals-Reporting-Template)